

教育研究業績Ⅳ：社会貢献・地域活動

| No. | 社会貢献・地域活動に関する事項 | | | |
|-----|--|--------------|--------------------------------------|--|
| 講演等 | | | | |
| No. | 事 項 | 年 月 日 | 発表学会等の名称 | 概 要 |
| 1 | かけがえのない生命（世界の情勢より） | 平成15年 7月 | 平成15年度常滑市西浦小学校保健委員会常滑 | （概要） 常滑市西浦小学校保健委員会にて、「かけがえのない生命」について講演を行った。 （本人担当部分）全て （発表者名）石川清 |
| 2 | 手術を受けるときのきもち | 平成19年 7月 | 愛知県赤十字有功会講演会 名古屋 | （概要） 『手術を受けるときのきもち』をタイトルに講演した。 （本人担当部分）全て （発表者名）石川清 |
| 3 | 名古屋第二赤十字病紹介 | 平成19年 10月 | 日本病院協会平成19年度第2回『医療の質を考えるセミナー』 名古屋 | （概要） 日本病院協会平成19年度第2回『医療の質を考えるセミナー』にて名古屋第二赤十字病院の現況の講演を行った。 （本人担当部分）全て （発表者名）石川清 |
| 4 | 名古屋第二赤十字病院の現況 | 平成21年 4月 | 八二会 名古屋 | （概要） 八・二会にて、「名古屋第二赤十字病院の現況」について講演を行った。 （本人担当部分）全て （発表者名）石川清 |
| 5 | 名古屋第二赤十字病院の現況と課題 | 平成21年 7月 | MR研修会 名古屋 | （概要） MR研修会にて、名古屋第二赤十字病院の現況と課題について講演をした。 （本人担当部分）全て （発表者名）石川清 |
| 6 | 手術を受けるときのきもち | 平成21年 7月 | 知多市赤十字奉仕団れっどくろす・ボランティア講演会 知多 | （概要） 『手術を受けるときのきもち』をタイトルに講演した。 （本人担当部分）全て （発表者名）石川清 |
| 7 | 病院管理者よりみた医療従事者の在り方/選ばれる病院と選ばれる医療従事者 | 平成22年 4月 | 名古屋市立大学学びなおし講座 名古屋 | （概要） 名市大学びなおし講座にて「病院管理者よりみた医療従事者の在り方/選ばれる病院と選ばれる医療従事者」について講演を行った。 （本人担当部分）全て （発表者名）石川清 |
| 8 | 手術を受けるときのきもち—医者 が心臓病患者になって分かったこと— | 平成22年 10月 | 東海典礼特別講演会 名古屋 | （概要） 『手術を受けるときのきもち』をタイトルに講演した。 （本人担当部分）全て （発表者名）石川清 |
| 9 | 人生のやりがいと健康 | 平成25年 2月 | I-Y会SMB C セミナー 名古屋 | （概要） 出前授業「人生のやりがい」 『人生のやりがい』というタイトルで講義をした。話した内容は、①医学部に入りなおした理由、②集中治療を通しての医者としてのやりがい、③ラグビーも人生のやりがいの1つ、④医者としてのもう1つのやりがい～災害救護と国際救援へ、④院長としてのやりがい、⑤赤十字病院に身を置く誇り、⑥定年退職後のやりがい、である。 （本人担当部分）全て （発表者名）石川清 |
| 10 | 名古屋第二赤十字病院100年の歴史と伝統、そして新たな100年に向けての取り組み | 平成28年 10月 | 江蘇省人民醫院創立80周年記念講演 江蘇省 | （概要） 2016.10.28江蘇省人民醫院創立80周年記念式典にて、(Jiangsu Province Hospital Establishment 80th anniversary commemoration 2016.10.28)名古屋第二赤十字病院の100年の歴史と伝統、そして新たな100年に向けての取り組み (Japanese Red Cross Nagoya Daini Hospital 100 years' history, tradition and a match for the following new 100 years) について講演した。 （本人担当部分）全て （発表者名）石川清 |

| | | | | |
|----|--|--------------|------------------------------------|---|
| 11 | 人生のやりがい | 平成29年 11月 | 第21回街づくり文化フォーラム松栄名古屋 | (概要) 出前授業「人生のやりがい」 『人生のやりがい』というタイトルで講義をした。話した内容は、①医学部に入りなおした理由、②集中治療を通しての医者としてのやりがい、③ラグビーも人生のやりがいの1つ、④医者としてのもう1つのやりがい～災害救護と国際救援～、④院長としてのやりがい、⑤赤十字病院に身を置く誇り、⑥定年退職後のやりがい、である。 (本人担当部分) 全て (発表者名) 石川清 |
| 12 | 人生のやりがい | 平成29年 11月 | 名古屋大学医学部ラグビー部OB会基調講演名古屋 | (概要) 出前授業「人生のやりがい」 『人生のやりがい』というタイトルで講義をした。話した内容は、①医学部に入りなおした理由、②集中治療を通しての医者としてのやりがい、③ラグビーも人生のやりがいの1つ、④医者としてのもう1つのやりがい～災害救護と国際救援～、④院長としてのやりがい、⑤赤十字病院に身を置く誇り、⑥定年退職後のやりがい、である。 (本人担当部分) 全て (発表者名) 石川清 |
| 13 | “死”との向き合い方 | 平成29年 12月 | 村上侑美枝マナー教室名古屋 | (概要) 医師の立場から見た死との向き合い方を家族の死の例を挙げて解説した。 (本人担当部分) 全て (発表者名) 石川清 |
| 14 | 東海三県初のJCI認証を取得し地域の医療レベル向上を目指す名古屋第二赤十字病院 | 平成30年 5月 | 取材 月間東海財界 | (概要) 名古屋第二赤十字病院石川清前院長インタビュー：2018年3月中部地方では初めてJCI認証を取得した。これにより個々の地域の医療レベルの向上のためにリーダー的な役割を果たすことになる。 (本人担当部分) 全て (発表者名) 石川清 |
| 15 | 私のボラリス 『自分の「やりがい」を創り続ける』 名古屋第二赤十字病院 名誉院長 石川清先生 | 平成30年 6月 | 【ネット上配信記事】 人材通信 | (概要) 『自分の「やりがい」を創り続ける』というタイトルで概説をした。話した内容は、①医学部に入りなおした理由、②集中治療を通しての医者としてのやりがい、③ラグビーも人生のやりがいの1つ、④医者としてのもう1つのやりがい～災害救護と国際救援～、④院長としてのやりがい、⑤赤十字病院に身を置く誇り、⑥定年退職後のやりがい、である。 (本人担当部分) 全て (発表者名) 石川清 |
| 16 | 働き方 『医療界にこそ健康経営を』 名古屋第二赤十字病院 名誉院長 石川清先生 | 平成30年 6月 | 【ネット上配信記事】 人材通信 | (概要) ①患者さんの健康は医療従事者の健康から、②健康経営で問われるリーダーの在り方、③病院の健康経営にはコーチングの手法が効果的、④健康経営は意識改革等について概説した。 (本人担当部分) 全て (発表者名) 石川清 |
| 17 | 人生のやりがい | 平成30年 6月 | 小林奨学財団交流会 パロマ株式会社 名古屋市 | (概要) 出前授業「人生のやりがい」 『人生のやりがい』というタイトルで講義をした。話した内容は、①医学部に入りなおした理由、②集中治療を通しての医者としてのやりがい、③ラグビーも人生のやりがいの1つ、④医者としてのもう1つのやりがい～災害救護と国際救援～、④院長としてのやりがい、⑤赤十字病院に身を置く誇り、⑥定年退職後のやりがい、である。 (本人担当部分) 全て (発表者名) 石川清 |
| 18 | コストをかけずに『患者目線のセキュリティ向上』と『効率的な連携』を叶える施策～外来・医局前に滞留する取引業者の削減～ | 平成30年 6月 | 第68回日本病院学会ランチョンセミナー講演 金沢市 | (概要) タイトル：コストをかけずに『患者目線のセキュリティ向上』と『効率的な連携』を叶える施策～外来・医局前に滞留する取引業者の削減～のタイトルで当院におけるDr. JOYの導入経験について講演した (本人担当部分) 全て (発表者名) 石川清 |
| 19 | 病気と上手く付き合うために～医者が大病を経験して思ったこと～ | 平成30年 7月 | 愛知医療学院短期大学市民公開講座 愛知医療学院短期大学 清洲市 | (概要) 「病気と上手く付き合うために～医者が大病を経験して思ったこと～」というタイトルで以下の内容で講演した。①病気と上手く付き合うために、②自分自身が“死”を考える大病を経験して思ったこと、③大病の不安が消えた国際救援の経験、④家族の生き方(死に方)を見て学んだこと、⑤長兄 克己の生き方(死に方)、⑥父 銀一の生き方(死に方)、⑦母 静衣の生き方(死に方)、⑧いま古希を迎えて思うこと、以上。 (本人担当部分) 全て (発表者名) 石川清 |
| 20 | 病院の働き方改革の事例 「健康経営センター」が設立された土壌。 | 平成30年 10月 | 【ネット上配信記事】 日本経営 | (概要) 政府が「働き方改革」を推し進める中、各医療機関では長時間労働等厳しい勤務環境への対応はもちろんのこと、同一労働同一賃金など法改正自体への対応も迫られている。「働き方改革」は、単なる長時間労働の是正に留まらない。「医療の質」と「職員の健康」という2つの重要テーマを、「経営」という基盤のともいかにして成り立たせるか。ここに改革の本質がある。 (本人担当部分) 全て (発表者名) 石川清 |

| | | | | |
|----|--------------------------|-------------|---|--|
| 21 | 人生のやりがい | 平成31年 2月 | 名古屋千種ロータリークラブ講話 | (概要) 出前授業「人生のやりがい」 『人生のやりがい』というタイトルで講義をした。話した内容は、①医学部に入りなおした理由、②集中治療を通しての医者としてのやりがい、③ラグビーも人生のやりがいの1つ、④医者としてのもう1つのやりがい～災害救護と国際救援～、④院長としてのやりがい、⑤赤十字病院に身を置く誇り、⑥定年退職後のやりがい、である。 (本人担当部分) 全て (発表者名) 石川 澁 |
| 22 | 人生のやりがい | 平成31年 4月 | 日通システム株式会社ヘルスライフ本部合宿研修 日通システム株式会社別荘 長野市 | (概要) 出前授業「人生のやりがい」 『人生のやりがい』というタイトルで講義をした。話した内容は、①医学部に入りなおした理由、②集中治療を通しての医者としてのやりがい、③ラグビーも人生のやりがいの1つ、④医者としてのもう1つのやりがい～災害救護と国際救援～、④院長としてのやりがい、⑤赤十字病院に身を置く誇り、⑥定年退職後のやりがい、である。 (本人担当部分) 全て (発表者名) 石川 澁 |
| 23 | 学校法人佑愛学園創立37周年記念式典式辞 | 令和元年 10月 | 学校法人佑愛学園創立37周年記念式典 | (概要) 本日の創立記念日は、創立記念を祝うだけでなく、創立の原点に立ち返って、過去の歴史や伝統を振り返り、本学園の将来のビジョンをしっかりと見据えたいと思います。それによって本学園全体の士気が高まり、モチベーションが高まるきっかけになることを期待しています。皆さん一人一人が本学の教職員・学生であることに誇りをもち、志を高めて、教育、研究、学業等に専念し、さらなる飛躍することを願っています。 (本人担当部分) 全て (発表者名) 石川 澁 |
| 24 | 生活習慣病とその予防 ～健康寿命を延ばすために～ | 令和元年 7月 | 清須市民げんき大学講義 | (概要) 「人生100年、健康寿命を延ばして健康長寿を目指しましょう！」というタイトルで、①自分の経験と家族から学んだ健康長寿の秘訣、②ラグビー・集中治療は人生のやりがい、③思いもかけない心臓手術を経験、④妻から学んだ規則正しい食習慣、⑤母から学んだ健康長寿の秘訣、⑥兄から学んだ人生のやりがい、⑦健康寿命を延ばすために規則正しい食習慣・運動習慣の大切さ、について講演した。 (本人担当部分) 全て (発表者名) 石川 澁 |
| 25 | 生活習慣病とその予防 ～健康寿命を延ばすために～ | 令和2年 10月 | 清須市民げんき大学講義 | (概要) 「生活習慣病とその予防～健康寿命を延ばすために～」のタイトルで以下の項目について講演した。①生活習慣病とうまく付き合って、②健康寿命を延ばし、③健康長寿を目指しましょう、である。 (本人担当部分) 全て (発表者名) 石川 澁 |
| 26 | ～健康長寿のための生活習慣とは？～ | 令和2年 9月 | シニアいきいき講座 | (概要) 「健康長寿のための生活習慣とは？」のタイトルで以下の項目について講演した。①生活習慣病を予防して、②健康寿命を延ばし、③健康長寿を目指しましょう、④上手く付き合って、⑤今日の話は、自分の経験をもとにお話したい、⑥自分自身に反省を込めて言う言葉 (本人担当部分) 全て (発表者名) 石川 澁 |
| 27 | 病院・大学トップが「健康経営」に取り組んだ理由 | 令和3年 6月 | 明治安田生命MY健康経営セミナー | (概要) 近年、一般企業を中心に「健康経営」に力を入れている事業所が増えていますが。しかしながら、医療界では「自分の健康は自分で守る」という風潮が強く、組織として取り組んでいる病院は多くはありません。本講演では、私の経験を踏まえた「健康経営」の取り組みについてお話したいと思います。併せて、産業界として健康診断に携わっている立場から「健康経営」の大切さについても言及したいと思います。 (本人担当部分) 全て (発表者名) 石川 澁 |
| 28 | 人生のやりがいを求めて | 令和3年 9月 | 八事日赤Special Lecture瑞宝中授章受章記念講演会 | (概要) 『人生のやりがい』というタイトルで講義をした。話した内容は、①医学部に入りなおした理由、②集中治療を通しての医者としてのやりがい、③ラグビーも人生のやりがいの1つ、④医者としてのもう1つのやりがい～災害救護と国際救援～、④院長としてのやりがい、⑤赤十字病院に身を置く誇り、⑥定年退職後のやりがい、である。 (本人担当部分) 全て (発表者名) 石川 澁 |
| 29 | 生活習慣病とその予防 ～健康寿命を延ばすために～ | 令和3年 10月 | 清須市民げんき大学講義 | (概要) 「生活習慣病とその予防 ～健康寿命を延ばすために～」というタイトルで、①生活習慣病とうまく付き合って、②健康寿命を延ばし、③健康長寿を目指しましょう、について講演した。 (本人担当部分) 全て (発表者名) 石川 澁 |

| | | | | |
|----|-------------------------------|-------------|-------------------|--|
| 30 | 医師から見た新型コロナウイルス感染症対応について | 令和3年 11月 | 2021韓日社会福祉政策フォーラム | (概要) 韓日社会福祉政策フォーラムの司会を担当し、以下の発言をした。①本日の企画は、これから必ず来ると予想されている新型コロナウイルス感染第6波に向けて、今までのこの地域の医療体制の在り方を振り返り、今後の心構えをする上でも、非常に有意義なフォーラムであると思っています。②ただいま新型コロナウイルスと第一線で戦ってこられたお二人の先生のお話をお聞きました。 (本人担当部分) 全て (発表者名) 石川 清 |
| 31 | 健康寿命を延ばして健康長寿を目指しましょう！ | 令和3年 12月 | 大治町すこやか元氣塾 | (概要) 本学と大治町との官学連携事業の一環として、本年10月から本学教員が講師となって大治町民を対象にした「すこやか元氣塾」が開催されています。その第3回目は、12月23日(木)、大治町保健センターにて石川学長が「健康寿命を延ばして健康長寿を目指しましょう！」と題して約90分の講演を行いました。当日は元氣塾生徒に加えて、村上町長はじめ役場の20名近くが聴講しました。 (本人担当部分) 全て (発表者名) 石川 清 |
| 32 | 人生100年、健康寿命を延ばして健康長寿を目指しましょう！ | 令和4年 3月 | 岡崎南ライオンズクラブ例会 | (概要) 「人生100年、健康寿命を延ばして健康長寿を目指しましょう！」というタイトルで、①自分の経験と家族から学んだ健康長寿の秘訣、②ラグビー・集中治療は人生のやりがい、③思いもかけない心臓手術を経験、④妻から学んだ規則正しい食習慣、⑤母から学んだ健康長寿の秘訣、⑥兄から学んだ人生のやりがい、⑦健康寿命を延ばすために規則正しい食習慣・運動習慣の大切さ、について講演した。 (本人担当部分) 全て (発表者名) 石川 清 |

実務の経験を有する者についての特記事項

| No. | 事 項 | 年 月 日 | 概 要 |
|-----|------------------|--|---|
| 1 | 阪神淡路大震災救護活動 | 平成7年 1月20日 | (概要) 地震発生3日後から3日間、阪神淡路大震災(1/17)救護活動を行った。 |
| 2 | スーダン紛争被災者救援活動 | 平成12年 10月 ～ 平成13年 1月 | (概要) スーダン紛争被災者救援活動を3ヶ月間行った。 |
| 3 | イラン南東部地震救援活動 | 平成15年 12月 ～ 平成16年 1月 | (概要) 2003年12月26日、イラン南東部のバム市近郊を震央とし、震度6.3の直下型地震が発生、バム市とその周辺の地域が甚大な被害を被った。被害は死者42,000人、負傷者30,000人、総被災者200,000人に達した。この地震による被災者の医療救援活動を行うため、日本赤十字社は地震発生直後にERU(緊急対応ユニット)を発動した。その初動班の医師として救援活動に参加した。 (本人担当部分) 全て (発表者名) 石川 清 |
| 4 | スマトラ島沖地震津波災害救援活動 | 平成17年 1月 ～ 平成17年 2月 | (概要) スマトラ島沖地震津波災害救援活動を4週間行った。 (本人担当部分) 全て (発表者名) 石川 清 |
| 5 | 東日本大震災救護活動 | 平成23年 3月 23～27日 平成23年 5月 22～24日 | (概要) 東日本大震災救護活動を(5日間、3日間)行った。 (本人担当部分) 全て (発表者名) 石川 清 |
| 6 | ウガンダ紛争救援視察 | 平成23年 12月 | (概要) ウガンダ紛争の救援活動の視察を行った(1週間)。 (本人担当部分) 全て (発表者名) 石川 清 |
| 7 | ネパール地震救援視察 | 平成27年 7月 | (概要) ネパール地震の救援活動の視察を行った(1週間)。 (本人担当部分) 全て (発表者名) 石川 清 |

| | | | |
|--|-------------|-------------|--|
| 8 | ミャンマー紛争救援視察 | 平成30年 1月 | (概要) ミャンマー紛争(ロヒンギャ)の救援活動の視察を行った(1週間) (本人担当部分)全て (発表者名)石川清 |
| <p>※実務の経験を有する者についての特記事項 実務経験の記載方法については、「職歴」欄に記載した事項を中心に、下記の事項等を参考に記載してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 従事した期間 ● 職務の内容 (どのような職歴について、どのような役割を果たしたか) <p>【事例】</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 自治体、企業との連携事業への貢献・活動 ● 地域の文化、健康、衛生、安全等の活動への貢献 ● 国際交流事業への貢献・活動 ● 市民講座企画、講師、ボランティア活動等の社会的貢献・活動 ● 新聞、テレビ等のマスメディアによる広報活動 ● その他の特記事項 | | | |